

校長挨拶

岐阜県立不破高等学校長 早野宏樹

岐阜県立不破高等学校のホームページにお越しいただき、誠にありがとうございます。本校は、1950(昭和 25)年に全日制普通科高校として設立、2005(平成 17)年度に普通科単位制高校に改編された、今年で創立73年目を



迎える歴史と伝統のある学校です。本校が位置するここ不破の地は、雄大な伊吹山を背後に、美濃国一の宮として知られる「南宮大社」や、天下分け目の「関ヶ原」古戦場跡、中山道「垂井宿」など、豊かな自然と歴史・文化に恵まれた地です。これまで輩出した卒業生は約1万2千人を超え、同窓生は西美濃のみならず県内・全国各地で活躍しています。さて、本校では、単位制と5つの類型(コース)選択 <①理系進学類型 ②文系進学類型 ③医療・生活系 進学類型 ④美容・芸術系進学類型 ⑤就職類型>のシステムを取り入れており、生徒一人一人の個性や思いを大切に、将来の夢の実現に向けて、その可能性を最大限に引き出す教育活動を展開しています。

最後に、昨年本校を巣立っていった生徒の声の一部を紹介します。

- ・不破高校ではコミュニケーションの大切さを学びました。将来は学校の先生になりたいです。
- ・中学校までに経験したことがない部活動に入部しました。最初はミスが多かったですが、最後は大会に出場でき、とてもいい経験が出来た。
- ・自己探求の授業をとっていました。高校入学したときは人と話すことがとても苦手でした。担当してくれた先生たちのおかげで、今は不破高校で学べてよかったと思っています。
- ・私は、自然科学部で活動していました。活動を通して、自分は研究が好きだと気が付きました。大学に進学して好きな研究を続けていきます。

岐阜の将来を担う生徒たちが、自分と向き合いながら、一人一人着実に力をつけているのが本校の特色です。このホームページをご覧になった皆様は本校へのご支援を宜しくお願い致します。